

# 【家庭教育支援チーム】

## (1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	豊橋市家庭教育支援チーム (呼称:NPO 法人らるご子ども教育研究所) URL: <a href="http://www.largo-child.com">http://www.largo-child.com</a>
②活動拠点	らるご総合教育スクール (豊橋市佐藤1丁目14-16 花ヶ崎ガーデンプレイス2階) 豊橋市内の市民館・児童館、田原市福祉センター
③活動範囲	東三河地域(豊橋市、田原市、蒲郡市、新城市、豊川市)
④組織体制	10人  保育士資格2人、幼稚園教諭資格2人、教員資格1人、 家庭教育カウンセラー2人、子育てサポーター3人
⑤活動開始年度	平成26年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等)事務局 吉原 由記子 (TEL)080-3615-9230 (E-mail) largo.child3@gmail.com

## (2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への学びの場の提供 <input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への地域の居場所づくり <input checked="" type="checkbox"/> アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) <input type="checkbox"/> 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input checked="" type="checkbox"/> 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input checked="" type="checkbox"/> その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他( )
②活動対象 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(中学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(高学年) <input checked="" type="checkbox"/> 中学生 <input checked="" type="checkbox"/> 高校生以上  の子供を持つ保護者に対する活動を実施

<p><b>③活動内容</b></p>	<p><b>【具体的な活動内容】</b></p> <p>1 療育セラピー事業</p> <p>(1) 発達支援…発達につまずきのある子供を対象とした発達コミュニケーションプログラムを提供し、発達の向上を促進</p> <p>(2) 療育リトミック・療育イベント</p> <p>2 情操教育事業</p> <p>(1) 子育て支援事業…就園前の親子を対象にリトミックなどを提供し、親子の健全育成を図る。</p> <p>(2) 母親の精神的サポート支援…母親の育児の癒しやリフレッシュにつながるイベントを開催</p> <p>3 講習・講演会事業</p> <p>(1) 親カトレーニング講座…子供の心身発達に関する勉強会を開催</p> <p>(2) 発達講座 …発達に課題を持つ子供を持つ親へ向けたペアレントトレーニング</p> <p>4 支援者育成事業</p> <p>(1) 家庭教育カウンセラー養成講座</p> <p>(2) ちゃいんど発達ミュージックセラピスト養成講座</p> <p>(3) 安曇野式勉強法 指導者養成講座</p> <p style="text-align: right;">等</p>
<p><b>④活動の成果</b> (活動実績がある場合)</p>	<p>発達支援(発達に課題を持つ子供に対する療育支援)に関しての取組は、一定の成果は出ている。例えば、愛知県東三河地域では、特別支援枠の子供たちの野外活動参加が皆無であったが、活動を始めて4年が経ち、周知されてきていることが、参加者の半数以上がリピーターであることからわかる。積み重ねていくことで、地域にいる発達支援の必要な子供たちにとっての定期的な療育環境になっている。今後は、発達課題をもつ子自身が、サポーターになっていけるような取組をしていきたいと考えている。</p> <p>親子の健全育成に関しては、地域での行政主体の講座のプログラムに取り入れていただけるなど(特に豊橋市)、公共施設での活動が増え、専門的支援である本会の事業の利用人数が増えている。</p> <p>新城市では事業を提案し、採択され、2年間「家庭教育講座」の委託事業を行っている。その活動は、研究記録として各学会に提出し検証をしている。(会の代表である池田が、日本保育学会、日本家庭教育学会などで研究発表を行っている。日本家庭教育学会の常任理事でもある。)その検証されたものは毎回行政に提出している。</p> <p>中核市であり、活動の中心で大きな市である豊橋市には、子育て支援に関する多くの団体がある。現在は密に連携をとる関係ではないが、各講座の後援と</p>

いう協力を頂き、活動に反映している。

支援者養成講座をより明確な資格講座とし、商標登録化した資格認定を新たに設けることにより、既に専門的な分野で活躍されている方々にも受講ニーズが広がり、養育・療育現場において実践されている。

らるご子ども教育研究所は、豊橋市を中心に、東三河で「子どもの育ち、親の育ち、親子関係の育成」をテーマにリトミック・音楽療法のご提供、家庭教育講座やお母さん向けイベントなどを開催する、非営利活動法人です。

子どもは、大事な命を頂き生まれ、愛され育つ権利があります。どの子にも、どの家庭にも「誰からか」な笑顔がありますようにと、日々願っています。

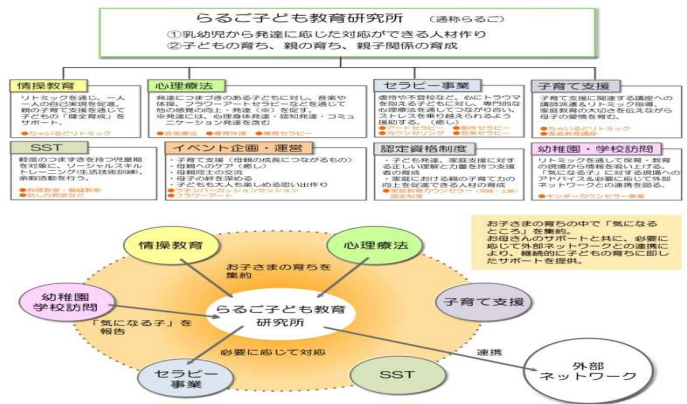
子どもは愛されるために生まれてきます。「愛」を肌で感じた子どもたちは、心が開かれ、人に対する愛情を深めていくことができます。そして、「愛憎」をなくさず人から子どもたちは、前向きに育ちます。心を開けられないから、知的な発達も滞りていきます。

「知」的にも「情」的にも開かれ、「愛」を愛される子どもたちの育ちのため、子ども教育を日々研究しています。

子どもを養育する状況には、多種多様なニーズがあり環境も日々変化を続けています。どの子にも愛がな人生がめらるよう、拙者に足りないものは、みんなで知恵を出し合って作っていきたくて思います。

誰かを通して人生を生き抜ける子どもたちを応援したいと思っています。それが、らるごのコンセプトにつながってきています。らるごに出逢えてよかった、と言ってもらえる素敵な活動展開をしていきたくて思っています。

らるご子ども教育研究所 代表 池田 信子



⑤活動財源  
(複数チェック可能)

- 文部科学省補助事業(事業名: )
- 文部科学省委託事業(事業名: )
- 厚生労働省事業(事業名: )
- 地方公共団体単独事業として実施
- 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)
- その他の支援により活動を実施 ( )